DWS AIニューリーダーズ株式ファンド

追加型投信／内外／株式

月次報告書

基準日：2026年9月30日

設定・運用　：　ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

ファンド概況

基準価額・純資産総額

基準価額	13,806円
純資産総額	10億円

税引前分配金実績（一万口あたり）

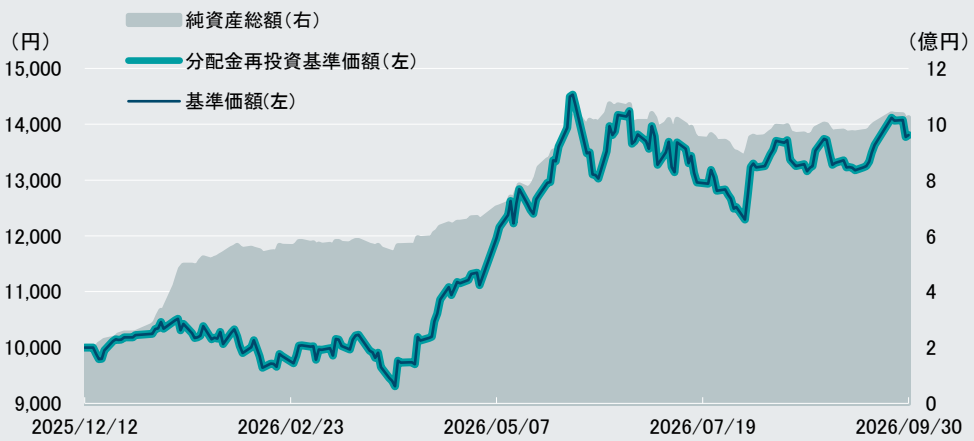
第1期	2026年9月	0円
第2期	－	－
第3期	－	－
第4期	－	－
第5期	－	－
設定来累計		0円

※運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

＜決算日＞
年1回（原則として9月10日）とします。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日を決算日とします。

運用実績

設定来の基準価額の推移



※分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算しております。ただし、設定来の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
※基準価額の推移は、信託報酬控除後の価額を表示しております。

騰落率（税引前分配金再投資）

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	0.50%	1.80%	46.86%	－	－	38.06%

基準価額変動の要因分解

対象期間：2026年9月1日～2026年9月30日

基準価額の変動金額	69円
株式（ETF含む）部分	293円
為替部分	-219円
分配金	0円
信託報酬等その他部分	-5円

※金額は、対象期間における基準価額の変動を表したものです（円未満を四捨五入）。

特集サイトはこちら

ポートフォリオの状況

（DWS AIニューリーダーズ株式ファンド／Xトラッカーズ アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・ビッグデータUCITS ETF）

資産別構成比率

株式（ETF含む）	97.6%
現金等	2.4%

国別構成比率

アメリカ	83.0%
韓国	7.3%
香港	2.4%
ドイツ	2.1%
中国	1.5%
その他	3.5%

通貨別構成比率

アメリカ・ドル	86.8%
韓国・ウォン	7.3%
ユーロ	2.1%
中国・元	1.2%
台湾・ドル	1.1%
その他	1.4%

業種別構成比率

情報技術	73.1%
コミュニケーション・サービス	13.0%
一般消費財・サービス	6.8%
生活必需品	3.9%
金融	3.1%
その他	－

※資産別構成比率はファンドの純資産総額に対する比率、その他の構成比率は投資先ETFの純資産総額に対する比率です。
※投資先ETFの構成比率は、Xトラッカーズ アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・ビッグデータ UCITS ETFの現地の基準日のものを記載しています。
※業種はGICS（世界産業分類基準）によるものです。
※四捨五入の関係で、合計は100%にならない場合があります。

※当資料に記載されているご留意事項等を必ずご覧下さい。

DWS AIニューリーダーズ株式ファンド

追加型投信／内外／株式

月次報告書

基準日：2026年9月30日

設定・運用　：　ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

組入上位10銘柄（Xトラッカーズ アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・ビッグデータUCITS ETF）

	銘柄	国	業種	比率	会社概要
1	マイクロソフト	アメリカ	情報技術	5.77%	マイクロソフト（Microsoft Corporation）はグローバル・テクノロジー会社。生産性・業務プロセス、インテリジェントクラウド、パーソナルコンピューティング分野向けにソリューションを提供する、AIを活用したプラットフォームおよびツールを開発する。世界各地で事業を展開。
2	メタ・プラットフォームズ	アメリカ	コミュニケーション・サービス	5.40%	メタ・プラットフォームズ（Meta Platforms, Inc.）はソーシャルテクノロジー会社。ユーザーをつなぎ、コミュニティを見つけ、事業の成長を支援するアプリケーションおよび技術を構築する。広告、拡張機能化、仮想現実も手掛ける。
3	アップル	アメリカ	情報技術	4.83%	アップル（Apple Inc.）はIT会社。スマートフォン、パソコン、タブレット、ウェアラブル端末、アクセサリーの設計、製造、販売に加え、各種関連アクセサリーの販売に従事。決済、デジタルコンテンツ、クラウド・広告サービスも手掛ける。消費者、中小企業、教育、企業、および政府機関の各市場を対象に世界各地で事業を展開。
4	エヌビディア	アメリカ	情報技術	4.79%	エヌビディア（NVIDIA Corporation）はテクノロジー企業。科学的計算、AI、データサイエンス、自動運転車、ロボット工学、メタバース、3Dインターネットアプリケーションのためのプラットフォームの開発に従事。PCグラフィックにも注力する。世界各地で事業を展開。
5	アドバンスト・マイクロ・デバイセズ	アメリカ	情報技術	4.42%	アドバンスト・マイクロ・デバイセズ（AMD）（Advanced Micro Devices, Inc. （AMD））は半導体メーカー。マイクロプロセッサー、埋め込みマイクロプロセッサー、チップセット、グラフィクス、動画、マルチメディア製品などを提供する。第三者製造所に製品を供給するほか、組み立て、試験、および包装サービスを手掛ける。世界各地で事業を展開。
6	アマゾン・ドット・コム	アメリカ	一般消費財・サービス	4.38%	アマゾン・ドット・コム（Amazon.com, Inc.）はオンライン小売会社。多岐にわたる製品を販売する。書籍、音楽、コンピューター、電子機器、その他多数の製品を販売。顧客別にカスタマイズされたショッピングサービス、ウェブ上でのクレジットカード決済、および顧客への直接配送を手掛ける。世界各地でクラウド・プラットフォーム・サービスも提供。
7	アルファベット	アメリカ	コミュニケーション・サービス	4.04%	アルファベット（Alphabet Inc.）は持株会社。子会社を通じ、ウェブベースの検索、広告、地図、ソフトウエア・アプリケーション、モバイルオペレーティングシステム、消費者コンテンツ、業務用ソリューション、eコマース、ハードウエア製品などを提供する。
8	マイクロン・テクノロジー	アメリカ	情報技術	3.87%	マイクロン・テクノロジー（Micron Technology, Inc.）は、子会社を通じてDRAMチップ、SRAMチップ、フラッシュメモリ、半導体部品、メモリモジュールなどを製造、販売。
9	サムスン電子	韓国	情報技術	3.86%	サムスン電子（Samsung Electronics Co., Ltd.）は家庭用・産業用の電子機器・製品メーカー。半導体、パソコン、周辺機器、モニター、テレビ、エアコン・電子レンジなどの家電製品を製造、販売する。インターネット・アクセス・ネットワーク・システム、携帯電話などの通信機器も製造する。
10	ウォルマート	アメリカ	生活必需品	3.85%	ウォルマート（Walmart Inc.）は小売スーパー・チェーン。ディスカウントストア、スーパーセンター、および住宅隣接型の店舗を経営する。主な販売商品は、衣料品、家庭用品、小型家電、電子機器、楽器、本、リフォーム用品、靴、宝石類、子供服、ゲーム、家事用具、ペット、医薬品、パーティーグッズ、および自動車用工具など。世界各地で事業を展開。
組入上位10銘柄の合計				45.20%	組入銘柄数：100

※出所：　Bloomberg等
※投資先ETFの構成比率は、Xトラッカーズ アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・ビッグデータ UCITS ETFの現地の基準日のものを記載しています。
※業種はGICS（世界産業分類基準）によるものです。

※当資料に記載されているご留意事項等を必ずご覧下さい。

DWS AIニューリーダーズ株式ファンド

追加型投信／内外／株式

月次報告書

基準日：2026年9月30日

設定・運用　：　ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

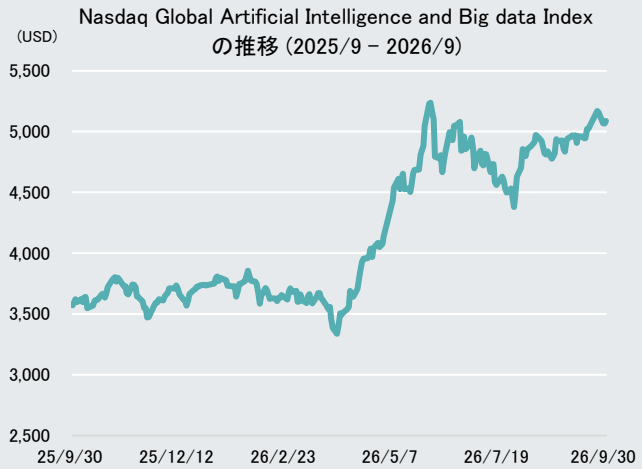
投資環境

9月の世界株式市場で株価は下落しました。中東情勢の緊張再燃を受けた原油高や、米長期金利の大幅な上昇等が重石となりました。ただし、AI関連などのハイテク株は需要の拡大期待が再び高まるなかで逆行高となり、ハイパースケーラーの一角や半導体株が全体を押し上げました。

※将来の市場環境の変動等により、上記運用方針が変更される場合があります。

【参考】主要投資対象国における当月の市場動向

株式市場および為替市場の動向



※出所：　Bloomberg等
※Nasdaq Global Artificial Intelligence and Big data Index™はNasdaqの商標又は登録商標です。当ファンドは、Nasdaqによって、いかなる方法でも支援、推奨、販売または販売促進されるものではありません。Nasdaqは、いかなる場合においても、当該指数や指数水準の使用によって得られる結果またはその他のいかなる点について何ら表明や保証を行いません。
※為替はWMロイターレートを使用しております。

※当資料に記載されているご留意事項等を必ずご覧下さい。

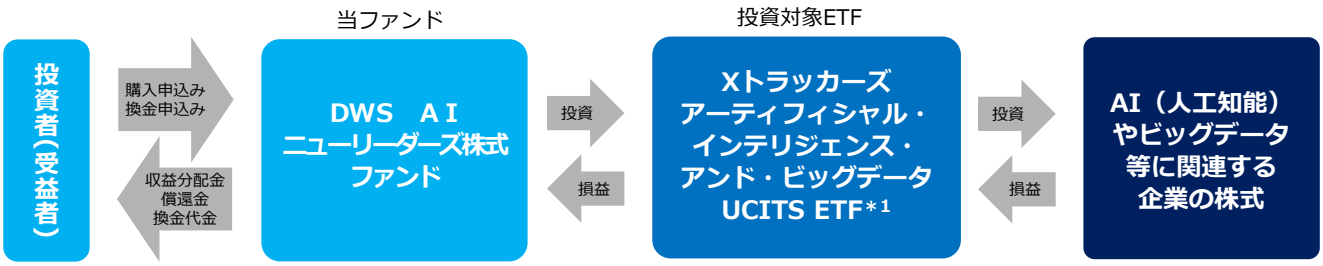
設定・運用　：　ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

ファンドの特色

1 ETF（上場投資信託証券）への投資を通じて、主に世界のAI（人工知能）やビッグデータに関連する企業の株式を実質的な投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

2 外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

ファンドの仕組図



＊1　当該ETFは、ナスダック・グローバル・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・ビッグデータ・インデックス＊2に連動する投資成果の獲得を目指すことを投資目的とします。なお、当該ETF以外に、投資目的、投資方針及び信託報酬相当額が同一である米国籍の「Xトラッカーズ アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・ビッグデータ ETF」に投資を行う場合があります。

＊2　ナスダック・グローバル・アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・ビッグデータ・インデックスはナスダックの登録商標です。当ファンドは、ナスダックによって、いかなる方法でも支援、推奨、販売または販売促進されるものではありません。ナスダックは、いかなる場合においても、当該指数や指数水準の使用によって得られる結果またはその他のいかなる点について何ら表明や保証を行いません。

（注）市況動向及び資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

※当資料に記載されているご留意事項等を必ずご覧下さい。

投資リスク

基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元金が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。当ファンドに生じた利益及び損失は、すべて投資者に帰属します。基準価額の変動要因は、以下に限定されません。なお、当ファンドは預貯金と異なります。

①株価変動リスク

株価は、政治経済情勢、発行企業の業績、市場の需給等を反映して変動し、短期的または長期的に大きく下落することがあります。これによりファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

②為替変動リスク

外貨建資産の価格は、為替レートの変動の影響を受けます。外貨建資産の価格は、通常、為替レートが円安になれば上昇しますが、円高になれば下落します。したがって、為替レートが円高になれば外貨建資産の価格が下落し、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

③カントリーリスク

投資対象国の政治、経済情勢の変化等により、市場が混乱した場合や、組入資産の取引に関わる法制度の変更が行われた場合等には、有価証券等の価格が変動したり、投資方針に沿った運用が困難な場合があります。これらにより、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

④信用リスク

株価は、発行者の信用状況等の悪化により下落することがあり、これによりファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

⑤流動性リスク

急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合、または市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に有価証券等を売買できないことがあります。このような場合には、当該有価証券等の価格の下落により、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

その他の留意点

・当ファンドは、大量の換金が発生し短期間で換金代金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込みの受付けが中止となる可能性、換金代金の支払いが遅延する可能性等があります。
・当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
・分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があり、その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

DWS AIニューリーダーズ株式ファンド

追加型投信／内外／株式

月次報告書

設定・運用　：　ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

お申込みメモ

■ 申込締切時間／購入・換金申込受付不可日　原則として、販売会社の営業日の午後3時30分までに購入申込み・換金申込みが行われ、販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分として取扱います。ただし、ニューヨーク証券取引所の休業日、ロンドン証券取引所の休業日のいずれかに該当する日には、受付を行いません。
※販売会社によって異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問合せ下さい。

■ 購入価額　購入申込受付日の翌営業日の基準価額

■ 購入単位　販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問合せ下さい。

■ 信託期間／繰上償還　信託設定日（2025年12月12日）から無期限
・投資対象ETFが存続しないこととなる場合または上場廃止となった場合であって、投資対象ETFを新たに選定できないときには、繰上償還されます。
・受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合、受益者のために有利であると委託会社が認める場合またはやむを得ない事情が発生した場合には、必要な手続き等を経て繰上償還されることがあります。

■ 決算日　原則として毎年9月10日（休業日の場合は翌営業日）とします。

■ 収益分配　年1回の毎決算時に、収益分配方針に基づいて行います。
（注）将来の分配金の支払い及びその金額について保証するものではありません。

■ 換金価額　換金申込受付日の翌営業日の基準価額

■ 換金単位　販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問合せ下さい。

■ 換金代金　原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目から販売会社においてお支払いします。

■ 課税関係　課税上は株式投資信託として取扱われます。
公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度（NISA（ニーサ））の適用対象となります。
当ファンドは、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。
配当控除、益金不算入制度の適用はありません。
※上記は2025年9月末現在のものですので、税法が改正された場合等には変更される場合があります。

ファンドの費用

時期	項目		費用
投資者が直接的に負担する費用			
購入時	購入時手数料		購入申込受付日の翌営業日の基準価額に3.3%（税抜3.0%）を上限として販売会社が定める率を乗じて得た額
換金時	信託財産留保額		ありません。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用			
毎日	運用管理費用（信託報酬）	実質的な負担（①+②）	信託財産の純資産総額に対して年率0.592%程度（税込）
		①当ファンド	信託財産の純資産総額に対して年率0.242%（税抜0.22%）
		②投資対象ETF	年率0.35%
その他の費用・手数料			当ファンドにおいて、信託事務の処理等に要する諸費用（ファンドの監査に係る監査法人への報酬、法律・税務顧問への報酬、目論見書・運用報告書等の作成・印刷等に係る費用等を含みます。以下同じ。）、組入資産の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用、租税等がかかります。これらは原則として信託財産が負担します。ただし、これらの費用のうち信託事務の処理等に要する諸費用の信託財産での負担は、その純資産総額に対して年率0.10%を上限とします。「その他の費用・手数料」は、運用状況等により変動するものであり、一部を除き事前に料率、上限額等を表示することができません。

※収益分配金を再投資する際には購入時手数料はかかりません。
※投資者の皆様が負担する費用の合計額については、ファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

委託会社、その他の関係法人

販売会社　当ファンドの募集の取扱い等を行います。投資信託説明書（交付目論見書）の提供は、販売会社にて行います。
販売会社につきましては、委託会社にお問合せ下さい。

委託会社　ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第359号
加入協会　日本証券業協会　一般社団法人資産運用業協会　一般社団法人第二種金融商品取引業協会
信託財産の運用指図等を行います。
ホームページアドレス　https://funds.dws.com/ja-jp/

受託会社　株式会社りそな銀行
信託財産の保管・管理等を行います。

＜ご留意事項＞

投資信託のお申込みに関しては、下記の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願い申し上げます。
■当資料はドイチェ・アセット・マネジメント株式会社が作成した資料です。■当資料記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。データ等参考情報は信頼できる情報をもとに作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。また、使用しているデータについては特段の注記の無い限り、費用・税金等を考慮しておりません。■当資料記載の内容は将来の運用成果等を保証もしくは示唆するものではありません。■投資信託は、株式、公社債などの値動きのある証券（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されるものではありません。投資信託の運用による損益は、すべて投資信託をご購入のお客様に帰属します。■投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。■投資信託は、預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。■登録金融機関を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。■ご購入に際しては、販売会社より最新の投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

※当資料に記載されているご留意事項等を必ずご覧下さい。

設定・運用 ： ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

当ファンドの販売会社は以下の通りです。

（五十音順）

金融商品取引業者名		登録番号	加入協会				備考
			日本証券業協会	一般社団法人資産運用業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	
株式会社イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第633号	○				委託金融商品取引業者：マネックス証券株式会社
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	○	○	○	一般社団法人日本STO協会に加入しています。
株式会社SBI新生銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第10号	○		○		委託金融商品取引業者：株式会社SBI証券 マネックス証券株式会社
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○	

※当資料に記載されているご留意事項等を必ずご覧下さい。